

# 令和7年度第4回小田原市生活交通ネットワーク協議会 次第

日時：令和8年(2026年)3月26日(木)

午前10時から

場所：生涯学習センターけやき2階 大会議室

## 1 報告事項

- (1) AI オンデマンド交通実証事業について
- (2) バス運転士の確保に向けた取組について
- (3) おだタク・おだチケ実証事業について
- (4) 箱根板橋駅のエレベーター設置について
- (5) バスの乗り方教室・バス de おでかけプロジェクト・バスマップについて

## 2 その他

### 卓上配付資料

- ・出席者名簿
- ・座席表
- ・【資料1】 AI オンデマンド交通実証事業について
- ・【資料2】 バス4社合同運転体験会・就職相談会チラシ
- ・【資料3】 おだタク・おだチケ実証事業について
- ・【資料4】 箱根板橋駅のエレベーター設置について
- ・【資料5-1】 バスの乗り方教室の実施結果について
- ・【資料5-2】 バス de おでかけプロジェクトの実施結果について
- ・県西部都市圏バスマップ
- ・小田原市地域公共交通計画

令和7年度 第4回 小田原市生活交通ネットワーク協議会 出席者名簿

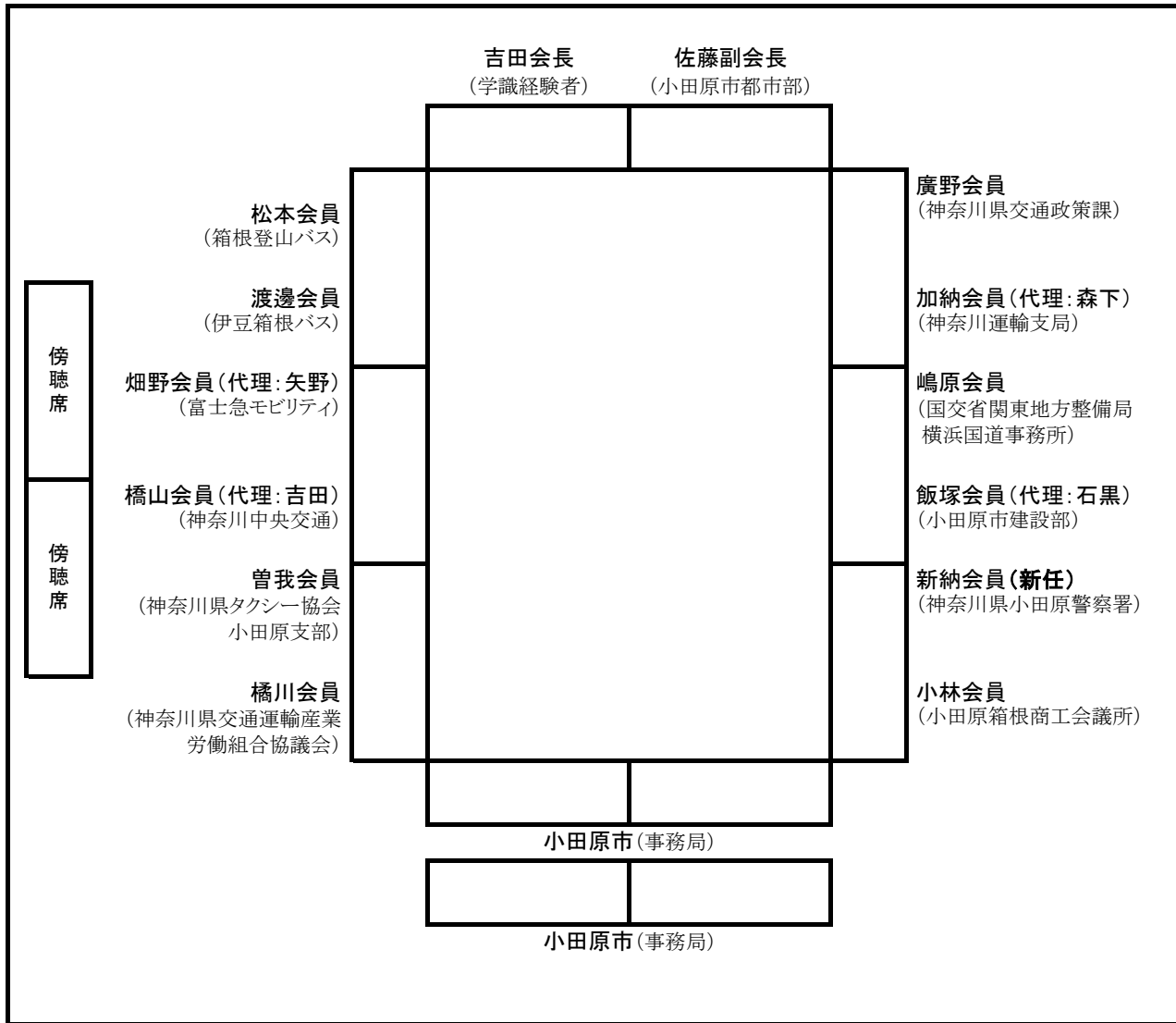
区 分		会 員		出 欠	備 考
		職 名	氏 名		
バス事業者	箱根登山バス株式会社	運輸部付課長	松本 峰雄	出 席	
	伊豆箱根バス株式会社	小田原営業所長	渡邊 淳也	出 席	
	富士急モビリティ株式会社	業務部 部長	畑野 政信	代理 (矢野 浩一)	
	神奈川中央交通株式会社	運輸計画部 課長	橋山 英人	代理 (吉田 敦彦)	
タクシー事業者	神奈川県タクシー協会 小田原支部	監事	曾我 良成	出 席	
運転者が組織する団体	神奈川県交通運輸産業 労働組合協議会	幹事	橘川 直広	出 席	
利用者・ 市民代表等	小田原市自治会総連合	前羽地区自治会連合会長	北村 千波	欠 席	
	小田原市自治会総連合	下中地区自治会連合会長	峯尾 興	欠 席	
	小田原箱根商工会議所	経営支援二課 課長	小林 大悟	出 席	監 事
学識経験者	福島大学	教授	吉田 樹	出 席	会 長
交通管理者	神奈川県小田原警察署	交通第一課長	新納 猛	出 席	
道路管理者	国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所	交通対策課長	嶋原 謙二	出 席	
	神奈川県県西土木事務所 小田原土木センター	工務担当部長	吉岡 敦	欠 席	
	小田原市	建設部長	飯塚 敬司	代理 (石黒 寛久)	
交通政策所管	国土交通省関東運輸局 神奈川運輸支局	首席運輸企画専門官	加納 光博	代理 (森下 文章)	
	神奈川県	県土整備局都市部 交通政策課 副課長	廣野 修一	出 席	監 事
	小田原市	都市部長	佐藤 正和	出 席	副会長

区 分		職 名	氏 名	備 考
事務局	小田原市都市部	副部長(地域交通課長事務取扱)	金子 明弘	事務局長
		地域交通課副課長	倉本 敦行	
		地域交通課主査	泉 遼佑	
		地域交通課主査	曾我 政王	
		地域交通課主任	土谷 海斗	
		地域交通課主事	米山 功一	
		地域交通課主事	葛西 隼太郎	

※地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく法定協議会

※任期：2年（令和7年(2025年)4月1日～令和9年(2027年)3月31日）

令和7年度第4回 小田原市生活交通ネットワーク協議会 座席表





箱根登山バス



伊豆箱根バス



富士急モビリティ



神奈川中央交通

# バス 4 社合同 運転体験会・就職相談会

参加  
無料服装  
自由

日時

2026年

5月25日 月

午前の部

10時00分～12時00分  
(9時30分受付開始)

午後の部

13時30分～15時30分  
(13時00分受付開始)

対象

バスの運転業務に興味のある方  
普通自動車免許をお持ちの方

内容

大型バス（教習車）の運転体験  
※AT限定免許の方は乗車見学のみ  
バス運転士への就職相談ブース  
路線バスの展示・見学

会場

小田原ドライビングスクール  
(小田原市蓮正寺540-2)  
小田急線 螢田駅から徒歩10分  
P 駐車場あり (無料)

申込

事前予約制 (運転体験のみ・定員20名)  
ご予約はQRコードから  
就職相談会は当日参加可

## おだタク・おだチケ実証事業について

(小田原市地域公共交通計画 実施事業 No. 12)

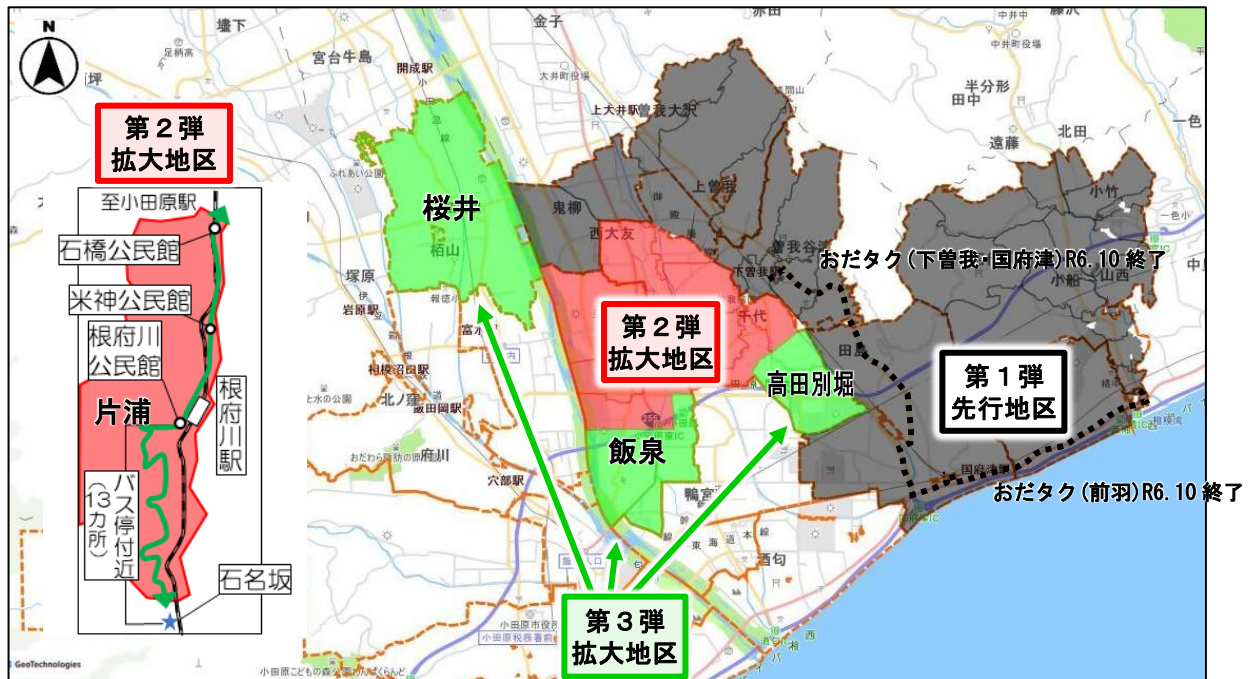
おだタク・おだチケ実証事業は、令和5年11月から日中に路線バスの運行していない空白時間帯が生じている地域や、駅・バス停から離れている地域において、地域のニーズと実情に応じた移動支援策を選定するために実施している。

この実証事業では、今後の移動支援策を検討するため、利用者数や利用実態、また、利用者アンケート等を通じて満足度や利用しなかった理由などを調査し、その効果を検証することとしている。

令和8年度は、おだタクは、片浦地区で本格運行に移行し、おだチケは、第5弾と同じ内容で実証事業第6弾を実施する。

### (1) 実施状況

事業地区(地区自治会連合会の区域)



	おだタク	おだチケ	
第1弾 (R5. 11～R6. 3)	前羽	黒	75歳以上免許非保有
第2弾 (R6. 4～R6. 10)	前羽 下曾我・国府津 片浦 (緑実線)	黒+赤	70歳以上免許非保有
第3弾 (R6. 11～R7. 3)	片浦 (緑実線)	黒+赤+緑	70歳以上免許非保有・妊婦
第4弾 (R7. 4～R7. 10)	片浦 (緑実線)	黒+赤+緑	70歳以上免許非保有・妊婦
第5弾 (R7. 11～R8. 3)	片浦 (緑実線)	黒+赤+緑	70歳以上免許非保有・妊婦
第6弾 (R8. 4～R8. 11)	—	黒+赤+緑	70歳以上免許非保有・妊婦

※おだタク(片浦)はR8.4から本格運行に移行

# 箱根板橋駅のエレベーター設置について

(小田原市地域公共交通計画 実施事業 No. 19)

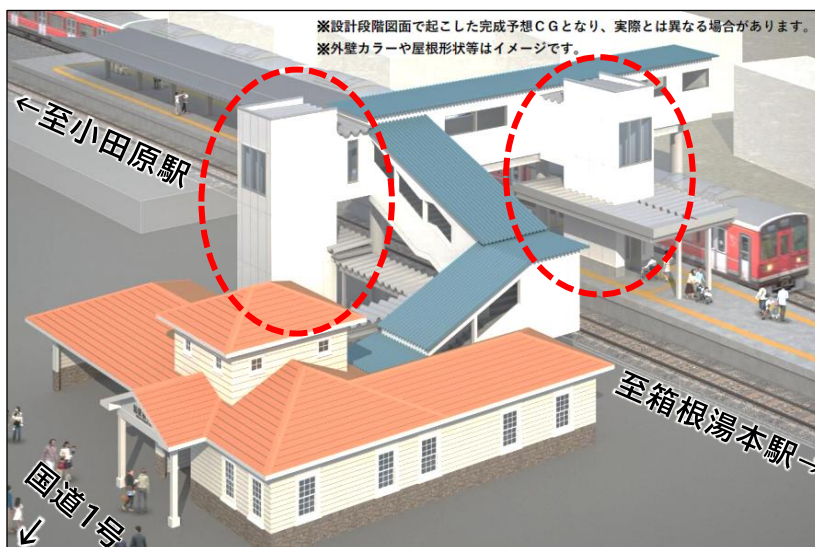
## 1 事業概要

小田急箱根鉄道線箱根板橋駅にエレベーター2基を設置する。国・県・市の補助金を活用予定。

## 2 事業主体（整備後の施設管理主体）

株式会社小田急箱根

## 3 バリアフリー施設整備イメージ図（箱根板橋駅）



## 4 工事期間（予定）

令和8年6月～令和9年2月

## バスの乗り方教室の実施結果について

(小田原市地域公共交通計画 実施事業 No. 7)

### 1 概要

市内を運行するバス事業者により小学校児童（特別支援学級児童含む）を対象に「バスの乗り方教室」を実施。（平成 26 年度から実施）

### 2 実施結果

事業者	実施校	対 象	日 程	場 所
伊豆箱根バス	久野小	2年生・43名	11月5日（火）	伊豆箱根バス 小田原営業所
神奈川中央交通	下中小	2年生・33名	11月5日（火）	橘タウンセンター こゆるぎ
箱根登山バス	山王小	2年生・33名	12月8日（月）	箱根登山バス 小田原営業所
富士急 モビリティ	下曾我小	1年生・8名 2年生・21名	12月12日（金）	小田原牧場 アイス工房 駐車場

### 【実施の様子】



# バス de おでかけプロジェクトの実施結果について

(小田原市地域公共交通計画 実施事業 No. 9)

## 1 実施結果

	令和7年度 (第11回)	令和6年度 (第10回)		
配布期間	11月1日～11月30日 (30日間)			
利用期間	11月1日～12月31日 (61日間)			
配布条件	購入金額 3,000円ごとに1枚 (配布予定: 3,000枚)			
利用条件	「ダイナシティ」又は「小田原東郵便局前」バス停で乗車又は下車時に有効			
実施結果	配布数 2,521枚 (予定比 84.0%) 利用数 1,810枚 (配布比 71.8%)	配布数 2,917枚 (予定比 97.2%) 利用数 2,159枚 (配布比 74.0%)		
	回答数 807件 (利用比 44.6%)	回答数 751件 (利用比 34.8%)		
アンケート	Q. ダイナシティへの普段の交通手段 (複数選択可)			
	総数	1,260	総数	1,114
	バス・電車	457 (36.3%)	バス・電車	488 (43.8%)
	自家用車	295 (23.4%)	自家用車	306 (27.5%)
	※自家用車のみ選択	128 (15.9%)	※自家用車のみ選択	106 (14.1%)
	自転車	162 (12.9%)	自転車	111 (10.0%)
	徒歩	329 (26.1%)	徒歩	202 (18.1%)
	その他・未回答	5 (1.4%)	その他・未回答	5 (0.6%)

# バス de おでかけプロジェクト

エコな交通手段「路線バス」に乗ってお買い物

(株)ダイドーフォワード(ダイナシティ)、イトーヨーカドー小田原店、箱根登山バス(株)、富士急モビリティ(株)、小田原市の連携・協働により、路線バスの利用促進と脱炭素化の推進を目的に実施しています。エコなバスに乗ってSDGsに貢献しよう!

税込3,000円以上のお買物※で、**バス無料乗車券**※をプレゼント! 今度のお買物はバスを活用!!

ダイナシティ、イトーヨーカドー小田原店で、お買上げ。(当日レシートのみ合算可)

※一部対象外店舗あり  
※当日のレシートに限り有効  
※バス無料乗車券は、税込3,000円以上ごとに1枚配布

ウエストIF・インフォメーションまたは、イーストIF・イトーヨーカドー・サービスカウンターにて、レシートをご提示ください。

※1日につき最大2枚まで  
※配布は令和7年11月30日(日)まで(1日先着100枚)

バス無料乗車券は、以下に示す【利用可能バス路線図】の「ダイナシティ」または、「小田原東郵便局前」バス停で、乗車か、下車する場合のみ有効です。

※乗り換え時の継続利用不可  
※無料乗車券1枚につき1回 乗車可能

実施期間：令和7年11月1日(土)～12月31日(水)

【利用可能バス路線図】

プロジェクトの詳細はこちら

問合せ：小田原市 都市部 地域交通課 地域交通係 0465-33-1405

## 2 効果概算

実施期間における自家用車からバスへの移行台数及びそれに伴う CO2 削減量をアンケート結果を基に概算

### (1) 自家用車からバスへの移行台数

1,810 枚(乗車券利用枚数) × 15.9%(普段の交通手段が「自家用車のみ」の回答率)  
 ≒ 288 台

### (2) CO2 削減量

288 台 × 6.30 (車 1 台あたりの CO2 排出量) = 1,764kg-CO2

※車 1 台あたりの CO2 排出量 年間 2300kg-CO2(大日本山林会出版「日本の森林と林業」より) ÷ 365 日 ≒ 6.30

⇒ 杉約 200 本が 1 年に吸収する Co2 量 又は 2L ペットボトル約 45 万本分

※杉の CO2 吸収量 : 8.8kg-CO2/本/年 (林野庁 HP より) ※CO2(0 度, 1 気圧) 1kg=509L

## 3 バス de おでかけフェアの開催

日時 : 11 月 2 日 (日) 10:00~15:00

場所 : ダイナシティウエスト正面店頭

実施項目	実績	内容等
スタンプラリー押印人数、 バスマップ等配布人数	200 名程度	小田原ゼロカーボンフェア実施のスタンプラリー
バスグッズ販売ブース来客数		
箱根登山バス	100 名程度	模型、路線図等販売等
富士急モビリティ	100 名程度	クリアファイル、バス模型等販売
計	200 名程度	
運転士なりきり体験数 (箱根登山バス)	100 名程度	運転席等に乗車、写真撮影等
自動運転車両等展示		
車両の車内見学	20 組程度	自動運転車両「CiKoMa」の車内見学

